



滋賀県感染症発生動向調査週報

Shiga Infection Diseases Weekly Report

令和7年 第16週 (4/14～4/20)

令和7年4月24日発行 滋賀県感染症情報センター

【TEL】077-537-7438 【Mail】eh4505@pref.shiga.lg.jp

1. 今週の主な動向

- 百日咳は、「例年より非常に多く」報告されており、第16週では、週別の報告数としては最多となる39例が報告されました。
- 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所から麻しんの発生に関する現状分析結果が公表されました。2025年はすでに前年を上回るペースで届出があり、特に20歳代～40歳代と0歳児の罹患が多いことや、ワクチン接種率の低下も課題として示されています。詳しくは以下 URL をご確認ください。

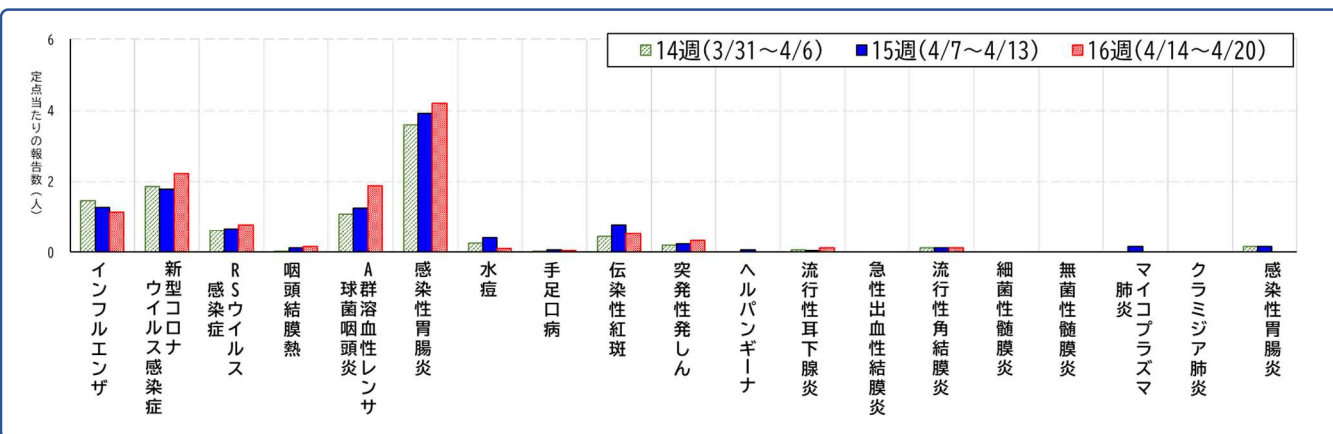
<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ma/measles/090/measles-risk-assess.html>

2. 全数把握疾患（今週報告例）

類型	疾患	診断週	保健所(i)	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	14	大津市	50歳代	女	無症状病原体保有者	県内	-
	結核	14	大津市	70歳代	女	頸部リンパ節結核	県内	-
	結核	16	大津市	80歳代	男	結核性胸膜炎	-	-
	結核	16	草津	90歳以上	男	結核性胸膜炎	県内	-
	結核	16	甲賀	20歳代	男	肺結核	国外	-
	結核	16	東近江	50歳代	男	肺結核	国内	-
五類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	16	東近江	80歳代	女		県内	A群
	侵襲性肺炎球菌感染症	16	彦根	80歳代	男		県内	ワクチン接種歴 無
	梅毒	16	大津市	50歳代	男	晩期顕症梅毒	不明	-
	梅毒	16	大津市	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	国内	-
	梅毒	16	大津市	20歳代	女	無症状病原体保有者	県内	-
	梅毒	16	彦根	40歳代	男	無症状病原体保有者	県内	-
	百日咳	報告数:39例(10歳未満:19例, 10歳代:10例, 20歳代:1例, 30歳代:2例, 40歳代:4例, 50歳代:2例, 60歳代:1例) ※ 百日咳は、報告数が多いことから、報告数合計および年齢別の報告数を掲載						

i. 発生届が届出された保健所を記載しています。患者住所ではありません。発生届は、全数報告の感染症を診断した医師から管轄保健所へ届出されます。

3. 定点把握疾患（五類感染症）の滋賀県の推移（今週と過去2週）



4. 病原体検出情報

(1) 病原体定点検出情報（検出された病原体からピックアップしてお知らせしています。詳細は[月報・病原体情報](#)に掲載しています。）

- 第14週、第15週採取の検体から SARS-CoV-2 が検出されています（新型コロナウイルス感染症）。
- 第13週、第14週、第15週、第16週採取の検体から RS ウイルス(RS-A, RS-B)が検出されています（RS ウイルス感染症、下気道炎、上気道炎、インフルエンザ様）。

(2) 定点以外の病原体検出情報（衛生科学センター等で検査した病原体に関する情報）

- 特記すべき病原体検出情報はあります。



急性呼吸器感染症とは

急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection 以下、「ARI」という。)とは、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RS ウイルス、咽頭結膜熱、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

ARI は、飛沫感染等により周囲の方にうつしやすいことが特徴です。新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、こうした流行しやすい ARI の流行の動向を把握すること、また、仮に未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知することが可能となるよう、平時からサーベイランスの対象とするために、令和7年4月7日から感染症法の5類感染症に位置付けられました。

具体的には、「咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁(びじゅう)、鼻閉(びへい)のいずれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例」が報告対象となっており、急性呼吸器感染症(ARI)定点医療機関から報告いただいています。

滋賀県では、58 の定点医療機関にご協力いただき、ARI と診断された患者の数を毎週ご報告いただくことで、県内の流行状況を把握しています。

始まったばかりの ARI サーベイランスですが、定点医療機関からいただく報告内容を有意義なデータとして公開・還元させていただきますので、今後の動向に注目いただければ幸いです。

参考:厚生労働省ホームページ 急性呼吸器感染症とは

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/ari.html>

厚生労働省ホームページ 急性呼吸器感染症(ARI)に関する Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/ari_qa.htm

【資料編】

 1. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和7年および令和6年に報告のあった疾患）^{ii, iii}

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国 (前週)	昨年累積報告数	
	例年より 多い	例年より 非常に多い	累積 報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		滋賀県	全国
二類 結核			34 2.43	13 3.77	4 1.13	2 1.43	5 2.24	4 2.62	5 3.45	1 2.28	3623 2.91	134 9.52	16238 13.06
三類 腸管出血性大腸菌感染症	○		5 0.36	0 0.00	3 0.85	1 0.72	1 0.45	0 0.00	0 0.00	0 0.00	350 0.36	34 2.42	3748 3.01
四類 E型肝炎			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	148 0.36	2 0.14	527 0.42
A型肝炎			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	42 0.36	1 0.07	137 0.11
オウム病			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.00	1 0.07	4 0.00
つつが虫病			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	35 0.03	3 0.21	353 0.28
デング熱			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	45 0.04	3 0.21	231 0.19
レジオネラ症			3 0.21	0 0.00	1 0.28	0 0.00	2 0.90	0 0.00	0 0.00	0 0.00	469 0.38	39 2.77	2428 1.95
レプトスピラ症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.00	1 0.07	53 0.04
五類 アメーバ赤痢			2 0.14	1 0.29	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.66	0 0.00	0 0.00	133 0.11	4 0.28	523 0.42
ウイルス性肝炎			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	61 0.05	1 0.07	228 0.18
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.45	0 0.00	0 0.00	0 0.00	508 0.41	22 1.56	2293 1.84
急性弛緩性麻痺			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	8 0.01	1 0.07	48 0.04
急性脳炎			1 0.07	0 0.00	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	203 0.16	1 0.07	633 0.51
クロイツフェルト・ヤコブ病			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	44 0.04	1 0.07	172 0.14
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	○	11 0.79	2 0.58	5 1.42	0 0.00	2 0.90	2 1.31	0 0.00	0 0.00	482 0.39	19 1.35	1893 1.52
後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)			1 0.07	1 0.29	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	215 0.17	6 0.43	1010 0.81
ジアルジア症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	7 0.01	1 0.07	42 0.03
侵襲性インフルエンザ 菌感染症	○	○	8 0.57	2 0.58	5 1.42	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.69	0 0.00	229 0.18	8 0.57	651 0.52
侵襲性髄膜炎菌感染症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	22 0.02	2 0.14	66 0.05
侵襲性肺炎球菌感染症	○	○	16 1.14	4 1.16	3 0.85	2 1.43	3 1.35	3 1.97	1 0.69	0 0.00	1412 1.14	32 2.27	2555 2.05
水痘(入院例)	○		2 0.14	0 0.00	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.69	0 0.00	146 0.12	3 0.21	486 0.39
梅毒	○		16 1.14	7 2.03	4 1.13	1 0.72	0 0.00	2 1.31	2 1.38	0 0.00	3705 2.98	87 6.18	14816 11.91
播種性クリプトコックス 症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	42 0.03	3 0.21	191 0.15
破傷風			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	23 0.02	1 0.07	86 0.07
百日咳	○	○	131 9.35	17 4.93	21 5.96	7 5.02	15 6.73	25 16.39	33 22.79	13 29.62	7084 5.70	139 9.88	4093 3.29
麻疹	○	○	2 0.14	1 0.29	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	78 0.06	1 0.07	45 0.04

ii. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。

iii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

2. 定点把握疾患（五類感染症）の定点当たりの報告数（全国は前週）の値^{iv}

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県						保健所別 (vii)							全国 (前週)	基準値		
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (v)	例年より 多い (vi)	例年より 非常に 多い(vi)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		警報 開始	警報 終息	注意報
急性呼吸器 感染症 (ARI) (定点数: 58) (viii)	急性呼吸器感染症 (ARI)	-	38.31	55.38	-	-	-	47.77	48.69	41.86	79.13	40.71	100.14	15.33	49.38	-	-	-
	インフルエンザ	1.47	1.28	1.14		○		0.23	1.85	1.43	2.38	0.14	0.86	1.00	1.19	30	10	10
	新型コロナウイルス 感染症	1.87	1.79	2.22	-		-	2.77	1.54	2.57	2.25	2.14	2.57	1.33	2.10	-	-	-
小児科 (定点数: 35) (viii)	RSウイルス感染症	0.61	0.66	0.77	-	○		0.75	1.63	1.25	0.40	0	0.25	0	0.93	-	-	-
	咽頭結膜熱	0.03	0.11	0.14				0.13	0.38	0	0	0	0.25	0	0.25	3	1	-
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1.08	1.26	1.89		○		1.63	2.00	0.25	3.00	0.50	4.25	1.00	2.12	8	4	-
	感染性胃腸炎	3.58	3.91	4.20		○		4.75	3.00	4.50	3.80	4.50	6.50	2.00	8.26	20	12	-
	水痘	0.25	0.40	0.09				0	0	0.25	0.20	0.25	0	0	0.33	2	1	1
	手足口病	0.03	0.06	0.03				0	0	0	0	0	0	0.50	0.05	5	2	-
	伝染性紅斑	0.44	0.77	0.51		○	○	0.13	0.75	0.50	1.00	0	1.00	0	1.13	2	1	-
	突発性発しん	0.19	0.23	0.31	-	○		0.13	0.63	0.25	0	0	1.00	0	0.27	-	-	-
	ヘルパンギーナ	0	0.06	0				0	0	0	0	0	0	0	0.02	6	2	-
	流行性耳下腺炎	0.06	0.03	0.11		○	○	0.25	0.13	0	0.20	0	0	0	0.05	6	2	3
眼科 (定点数: 9)	急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.06	1	0.1	-
	流行性角結膜炎	0.11	0.11	0.11		○		0	0.50	0	0	0	0	0	0.81	8	4	-
基幹 (定点数: 7)	細菌性髄膜炎	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.02	-	-	-
	無菌性髄膜炎	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.02	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	0	0.14	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.24	-	-	-
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.14	0.14	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.24	-	-	-
	インフルエンザ入院	0.43	0	0.29	-	○		0	1.00	0	1.00	0	0	0	0.19	-	-	-
	COVID-19入院	2.43	2.14	3.00	-	○	-	4.00	1.00	7.00	2.00	2.00	5.00	0	2.10	-	-	-

- iv. 定点把握疾患: 人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- v. 定点当たり報告数が「警報基準値」に達した時に警報(「警」)を発令します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」に達した場合に注意報(「注」)を発令します。
警報・注意報のない疾患については、「-」と表記しています。
- vi. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計 15 週の平均を利用)。
新型コロナウイルス感染症は、過去5年のデータがないため、昨年の同週より多い場合に「例年より多い」に「○」を標記します。標準偏差を計算できないことから「例年より非常に多い」は、「-」を標記します。
- vii. **赤字斜字**: 警報開始基準を超過、**紫字斜字**: 注意報基準を超過
- viii. 表内の定点数の記載は第 16 週および第 15 週の定点報告数を記載しています。2 週前のインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の定点数は 60、小児科の定点数は 36 です。その他の定点数に変更はありません。

3-1. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」: 報告なし

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (58医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	66	-	-	4	3	3	4	3	6	3	5	2	17	3	3	1	2	2	3	1	1
大津市保健所	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-
草津保健所	24	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	13	2	-	1	1	2	-	1	1
甲賀保健所	10	-	-	3	1	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
東近江保健所	19	-	-	1	-	2	3	2	2	2	2	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	6	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
高島保健所	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (58医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
新型コロナウイルス 感染症	129	2	4	3	3	2	2	1	2	-	1	1	4	6	9	10	9	11	13	22	24
大津市保健所	36	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	3	1	2	4	8	12
草津保健所	20	-	-	1	1	1	-	-	2	-	-	-	-	1	4	3	1	2	1	1	2
甲賀保健所	18	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	3	5	4
東近江保健所	18	-	1	-	2	1	-	1	-	-	-	1	-	1	3	1	3	-	1	1	2
彦根保健所	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	1	3	3	1	2
長浜保健所	18	1	1	2	-	-	2	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	2	1	3	2
高島保健所	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (58医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症 (ARI)	3212	251	1322	507	165	76	94	102	110	122	113	165	185
大津市保健所	621	50	202	96	36	22	21	26	30	32	25	41	40
草津保健所	633	52	262	86	32	16	27	41	32	32	19	25	9
甲賀保健所	293	26	119	55	13	9	5	10	11	8	11	8	18
東近江保健所	633	50	277	86	28	18	26	13	18	17	25	28	47
彦根保健所	285	13	66	58	20	7	9	5	9	21	18	32	27
長浜保健所	701	56	376	117	34	2	5	4	9	12	15	28	43
高島保健所	46	4	20	9	2	2	1	3	1	0	0	3	1

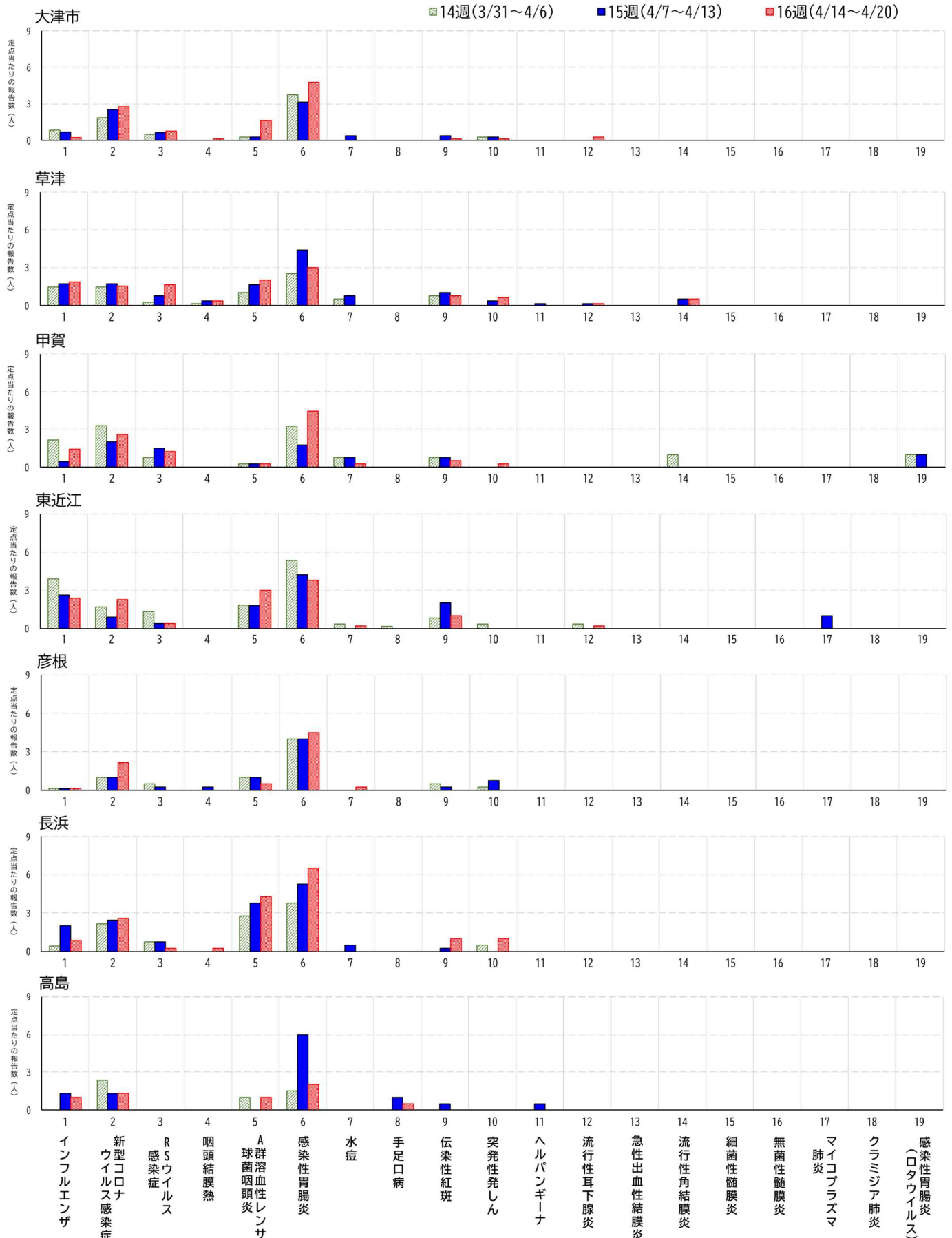
3-2. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」:報告なし

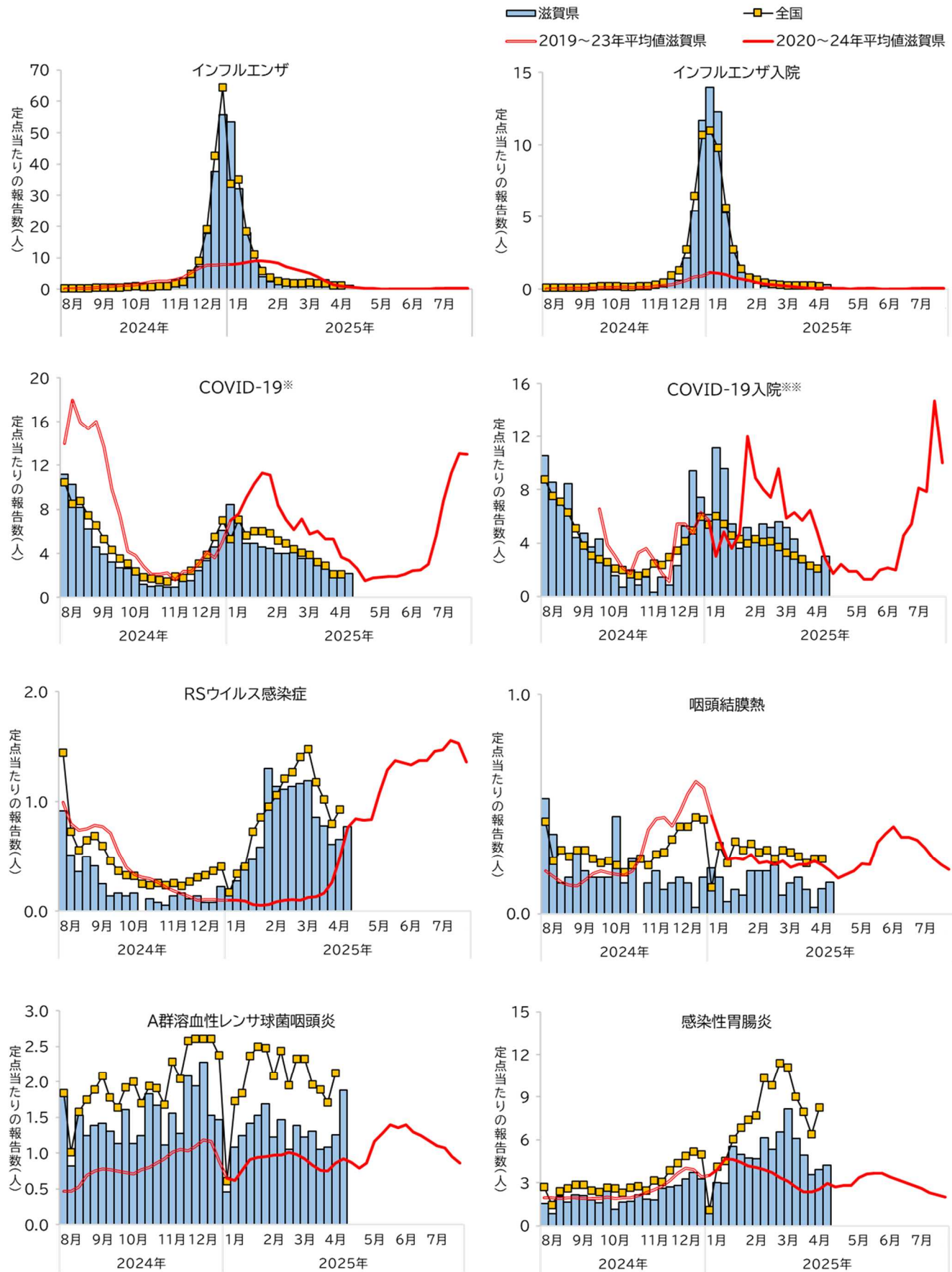
小児科定点 (35医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	27	5	7	9	3	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
咽頭結膜熱 (プール熱)	5	－	1	－	1	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	66	－	2	2	3	7	13	12	6	4	6	2	3	2	4
感染性胃腸炎	147	2	11	20	10	17	17	15	9	8	10	4	17	1	6
水痘	3	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	1
手足口病	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
伝染性紅斑 (リンゴ病)	18	－	－	－	1	1	3	4	4	4	－	1	－	－	－
突発性発しん	11	－	4	5	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヘルパンギーナ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	4	－	－	－	－	－	1	3	－	－	－	－	－	－	－

[illegible][illegible]

4. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（今週と過去2週）



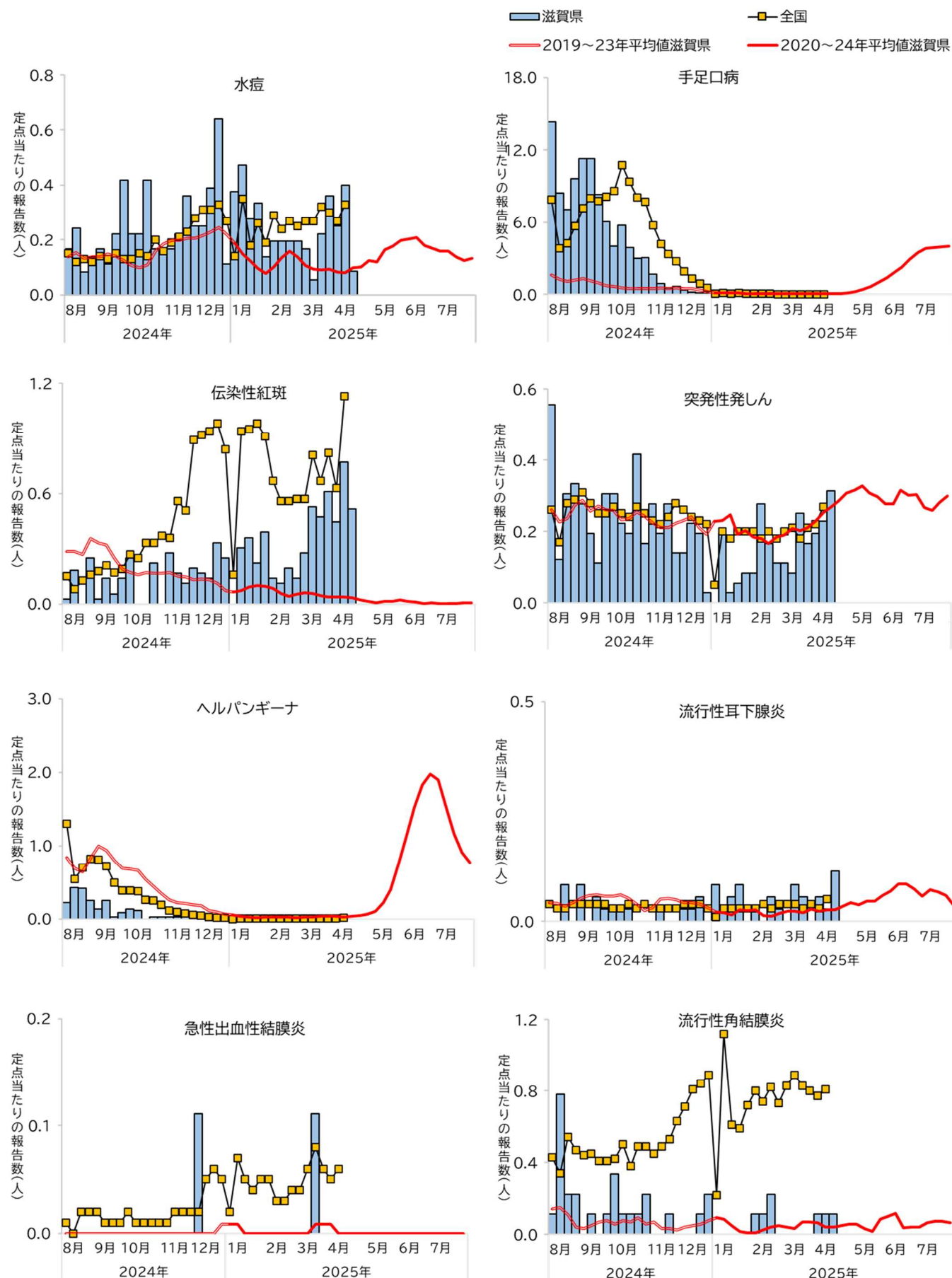
5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）



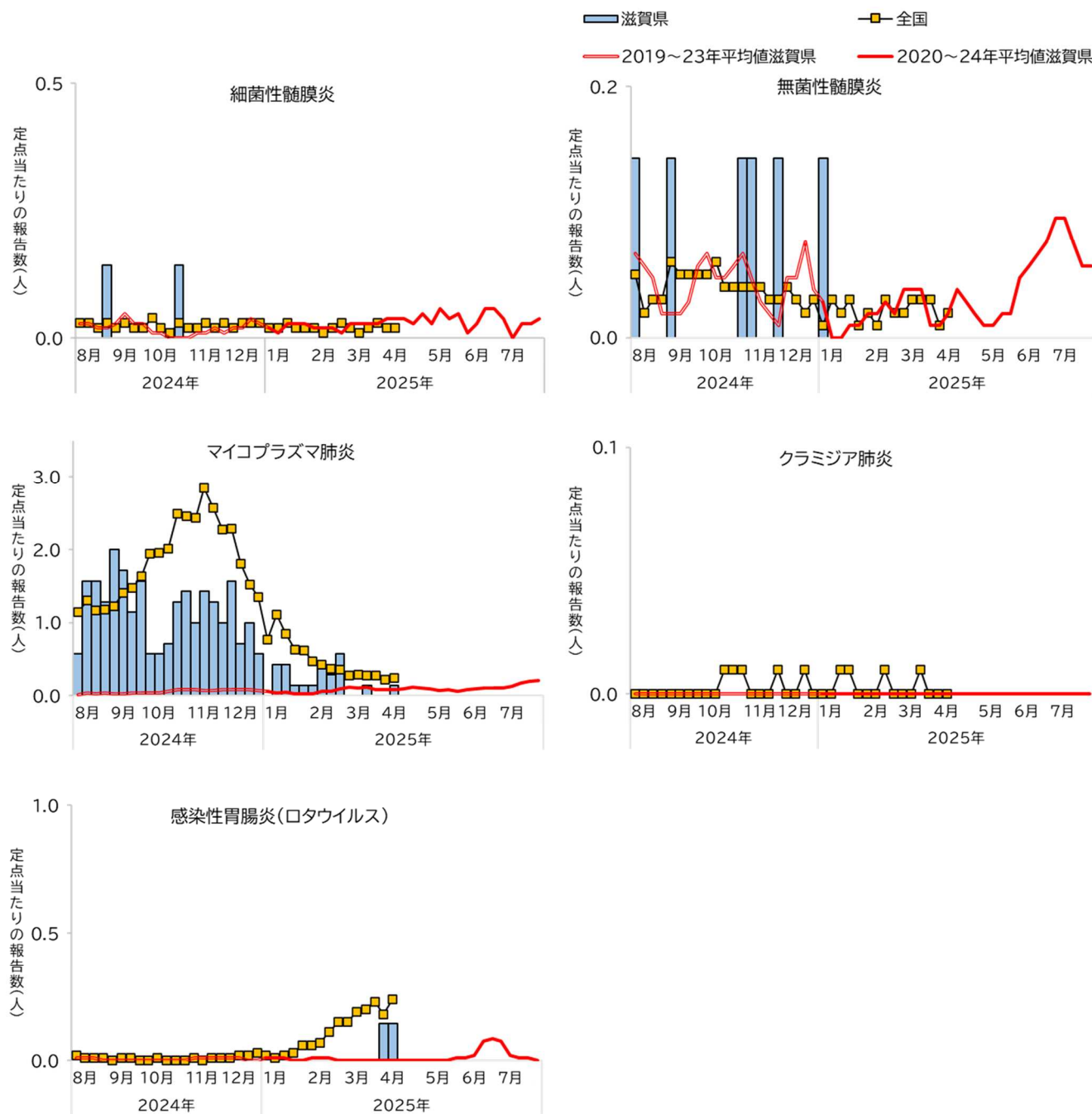
※過去5年分のデータがないため、『2019年～23年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2023年』の値、『2020年～24年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2024年』の値を掲載しています。

※※COVID-19と同様に、平均値ではなく1年前のデータを掲載しています。COVID-19入院サーベイランスが開始された2023年9月（第39週）からのデータを掲載しています。

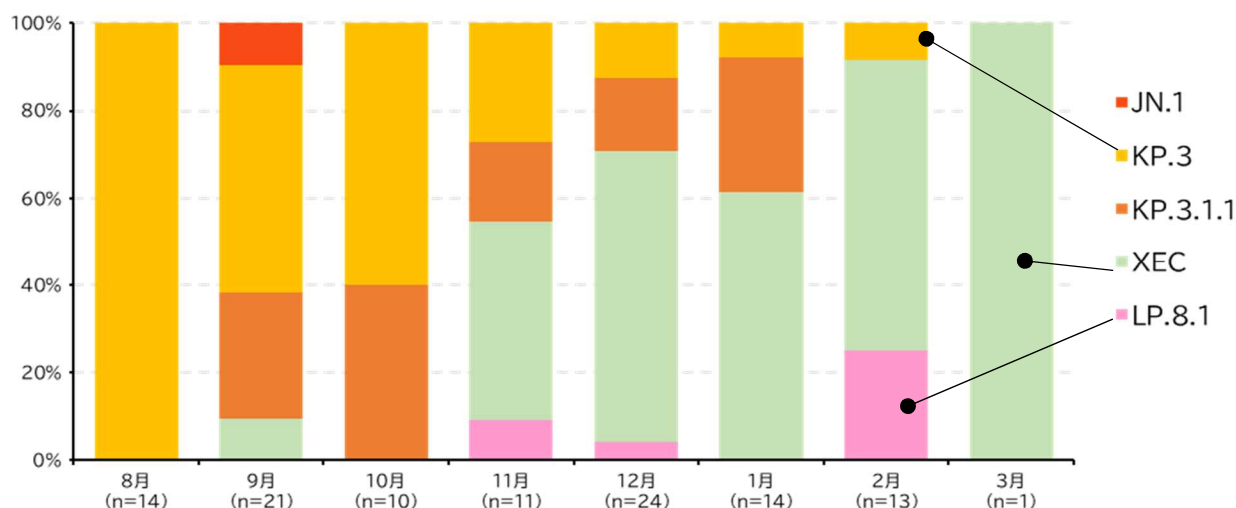
5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）



5-3. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）



6. 【第14週更新】新型コロナウイルス感染症月別ゲノム解析結果 滋賀県（検体採取月別）



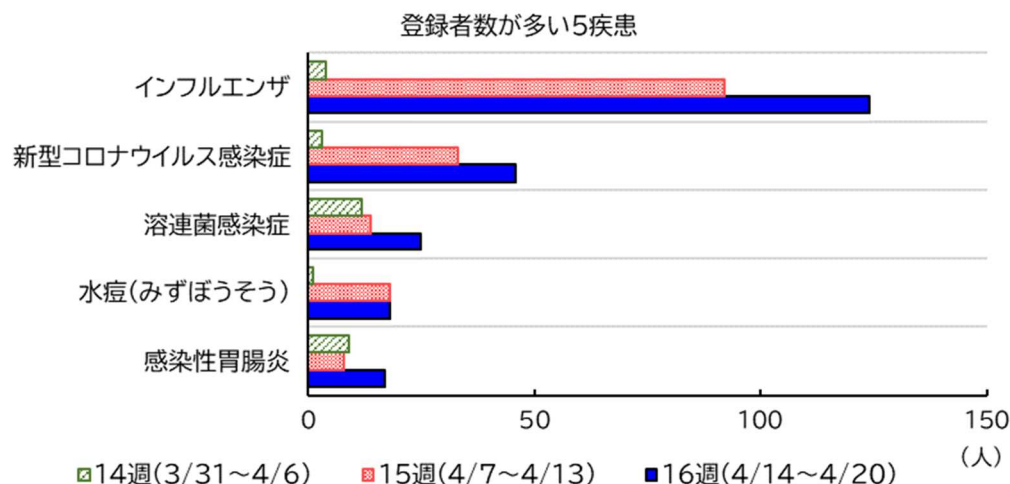
※解析結果が判明した週に更新します。直近は速報値であるため、値が変わることがあります。

※※WHOの分類に基づき計上しています。

7. 今週の学校等欠席者・感染症情報システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報システム (https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。

入力いただいたデータを集計して掲載しています。



8. 参考情報

【全国情報】

『感染症発生動向調査 週報(IDWR)』

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

『病原体検出情報(IASR)』

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>

『インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)』

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

【届出対象疾患・届出基準】

『感染症法に基づく医師の届出のお願い』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/kekaku-kansenshou11/01.html

- 滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

- 本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP: <https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyuu/>

